

ほけんだより

家庭数

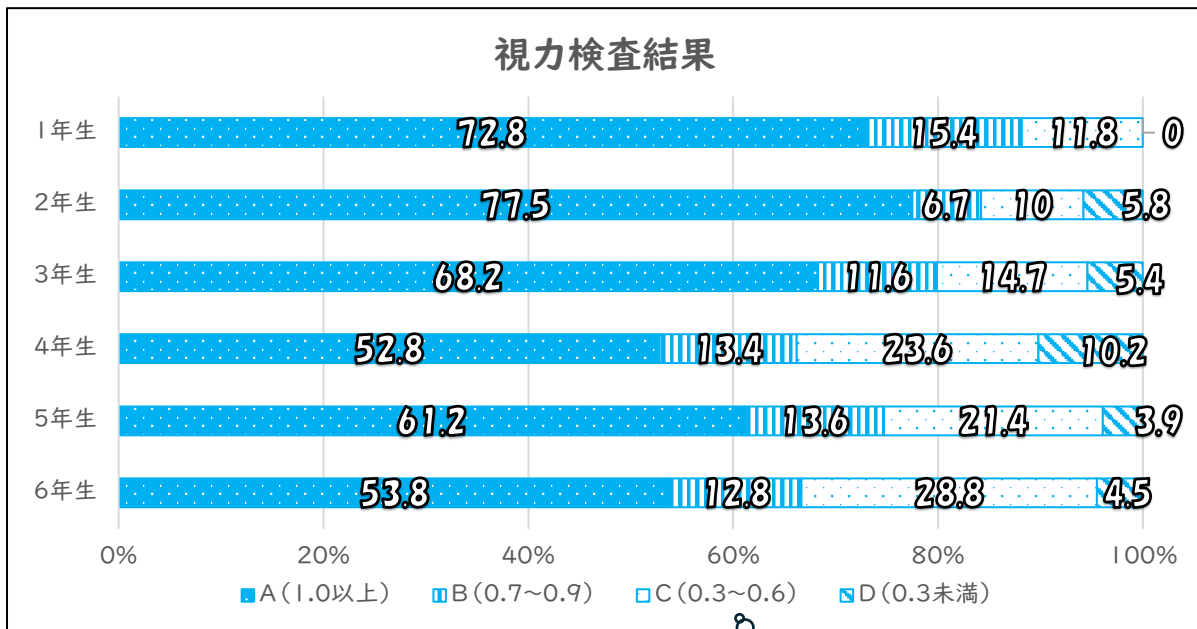
令和6年7月1日 No.5
朝霞市立朝霞第二小学校
保健室

7・8月の保健目標:規則正しい生活をしよう



健康診断が終わりました。結果はどうでしたか？

1学期に予定されていた全ての健康診断が終わりました。病院の受診が必要な人は、今後の学校生活をより充実したものにできるよう、早めに受診を済ませるようにしましょう。健康診断結果の一部を紹介いたします。



4年生以降、視力B以下の人が増えています。また、めがねを使用している人もいました。

歯科健診結果

むし歯があった人の学年別割合

| | |
|-----------|----------|
| 1年生：9.5% | 4年生：6.3% |
| 2年生：6.8% | 5年生：6.9% |
| 3年生：6.3% | 6年生：7.0% |
| 学校全体：7.2% | |

1人でたくさんのむし歯を持っている人もいます。また、むし歯はなくても、むし歯になりそうな歯があったり、歯みがきが不十分だったり、歯肉の病気があったりする人もいました。



～ 保護者の方へ ～

今年度も、健康診断へのご協力ありがとうございました。健診の結果、受診が必要と認められた場合のみ、「定期健康診断結果のお知らせ」を配付しております。（心臓検診や尿検査も同様です。ただし、歯科健診は全員に配付しております。）
充実した学校生活を送るためにも、夏休み等の機会を利用し、早めに受診されることをお勧めします。なお、学校での健康診断はスクリーニングのため、受診した結果「異常なし」と診断されることもあります。ご了承ください。



○「定期健康診断結果のお知らせ」再配付について

視力検査及び歯科健診については、7月17日現在で受診がお済みでない場合、再度お知らせを配付いたします。（歯科健診については、結果を配付したばかりの学年・学級もあります。現在、受診予定を立てていただいているご家庭も多いかと思いますが、参考としてお受け取りいただけますようよろしくお願いいたします。）なお、今回再配付の対象となる方は以下に該当する方です。

- <視力検査> 左右どちらかの視力がB以下で未受診の場合
- <歯科健診> 「むし歯」・「要注意乳歯」・「歯石」・「治療を必要とする歯肉の病気」がある児童のうち、未受診の場合

体調不良での欠席や来室が増えています。

5月ごろより、「おなかが痛い」「気持ち悪い」「嘔吐・下痢」といった胃腸炎のような症状での欠席や保健室へ来室が多く見られます。他にも、溶連菌感染症と診断される人も複数見られます。どちらも予防に大切なのは、「手洗い」です。

○胃腸炎○

<症状> 嘔吐、下痢、発熱 など

<注意点>

- 脱水症状にならないようにしましょう。
- 嘔吐があった場合、次亜塩素酸ナトリウムを使って処理をしましょう。

※「感染性胃腸炎」と診断された場合は、出席停止です。

○溶連菌感染症○

<症状> 発熱、のどの強い痛み など
(咳や鼻水は少ない)

<注意点>

- 処方された薬は最後まで飲み切り、合併症を防ぎましょう。（医師・薬剤師の指示に従ってください）

※「溶連菌感染症」と診断された場合は、出席停止です。